



2026 KYOJO CUP RACE REPORT

FUJI SPEEDWAY

Rd.3

9.5[sat] - 6[sun]

[place] 富士スピードウェイ (静岡県小山町)

[weather]  曇り  雨

[spectators] 未発表

Rd.1	FUJI SPEEDWAY	MAY 9 - 10
Rd.2	FUJI SPEEDWAY	JUL 18 - 19
Rd.3	FUJI SPEEDWAY	SEP 5 - 6
Rd.4	FUJI SPEEDWAY	OCT 10 - 11
Rd.5	FUJI SPEEDWAY	OCT 31 - NOV 1

TOM'S

雨のなかで行われた Round3 は 斎藤愛未が3位表彰台を獲得。 バートン・ハナも粘りの走りで10位入賞

QUALIFYING / SPRINT

QUALIFYING 天候:曇り | 気温:20℃ | 路面温度:22℃

SPRINT 天候:曇り | 気温:21℃ | 路面温度:25℃

2026 KYOJO CUP Round3 は、雨が絡むコンディションで行われた。5日(土)の予選は路面が完全に乾き切っていない状況だったが、全車がスリックタイヤを使用してタイムアタック。斎藤は最後のアタックでポジションを上げて3番手に食い込み、ハナは12番手につけた。

10周で争われたスプリントレースはドライコンディションとなり、翌日のファイナルに向けて少しでも良い順位を獲得するべく両車ともに奮闘。斎藤はスタートで1台の先行を許すも、9周目に3位の座を取り戻してゴールした。一方のハナは、中団グループで抜きつ抜かれつのバトルを展開し、最後はひとつポジションを上げて11位でフィニッシュ。ファイナルにつなげた。



FINAL

天候:雨 | 気温:20℃ | 路面温度:22℃

6日(日)のファイナルは、夕方以降の天候悪化を懸念して、当初よりスケジュールを早めてレースが行われた。セーフティカー先導ののち、4周目からレーススタート。3番グリッドの斎藤は、優勝を目指して前を走るライバルを追いかけたが、追い抜くまでにはいたらず、3位でゴール。スプリントに続いて表彰台に上がった。11番グリッドからスタートしたハナは、難しいコンディションのなかタイヤをロックさせてコースオフする場面があり、一時ポジションを下げたが、粘り強く追い上げて10位でフィニッシュし、ポイント獲得を果たした。



RESULTS

36 斎藤 愛未 | AIMI SAITO
SCS TEAM TOM'S | SCS TOM'S KYOJO KC-MG01

QUALIFYING	
3位	

SPRINT	FINAL
3位	3位

QUALIFYING	
P3/1'46.294	

SPRINT	
P3/1'46.195	

FINAL	
P3/1'56.999	

DRIVER'S RANKING

2位 TOTAL POINTS 65

RESULTS

37 バートン・ハナ | HANA BURTON
SCS TEAM TOM'S | SCS TOM'S KYOJO KC-MG01

QUALIFYING	
12位	

SPRINT	FINAL
11位	10位

QUALIFYING	
P12/1'47.567	

SPRINT	
P11/1'46.549	

FINAL	
P10/1'57.984	

DRIVER'S RANKING

9位 TOTAL POINTS 10

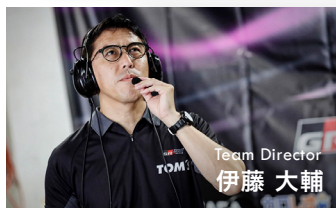
TOM'S

Driver
齋藤 愛未

スプリントでは、スタート早々1台に抜かれたのは痛かったです。最後は順位を取り戻すことができましたが、時間がかかりました。ファイナルは雨がすごくて、なかなか前が見づらい状況でした。毎周走るたびにコンディションが変わるなか、無事に帰ってこれたのは良かったと思いますが、3位という結果には満足していません。ただ、今回は雨のコンディションでも走ることができて、経験を積むことができました。雨に対する苦手意識も無くなって、すごく良い方向にいった週末だったと思います。

Driver
バートン・ハナ

KYOJO CUPはすごくレベルが上がっていて、レース中に追い抜くのがどんどん難しくなっています。そのため、予選のポジションがすごく重要になってきますが、コンディションが不安定で、良い走りができず、上位に食い込むことができませんでした。ファイナルではリヤがロックしてコースオフして、そこで何台かに先行されました。あれがなければ、もっと上位でフィニッシュできていたかもしれません。それでも、なんとかポイントを獲得することができて良かったです。毎周走るたびに勉強になることがあって、もっと色々トライをしないといけないと感じました。

Team Director
伊藤 大輔

今週は全体的に難しいコンディションのなか、各ドライバーとも苦戦していましたが、齋藤選手は予選から上位で戦うことができました。ファイナルに関しては、優勝を期待した部分はありましたが、思った以上に強い雨のなかでポジションを上げることはできませんでした。それでもしっかり3位に入ったのはさすがです。ハナ選手もドライビングを合わせていくことに苦労した週末でした。順位的には不満の残るレースになったと思いますが、以前に比べると落ち着いて走っていた印象があるので成長を感じました。



SCS

GR TOYOTA
GAZOO
RacingGR
TGR

BRIDGESTONE

AZAPA

カロしず
カロ-ラ静岡

KINTO

熊本トヨペット

SAISHUNKAN
GROUPTAKAMA
COMPETITION
PRODUCTS